資料タイトル

2018/4/1 小倉 伊織

1 はじめに

本資料は打ち合わせ資料のテンプレートを示した資料である。本資料を作成するにあたって,学士卒業論文テンプレートを参考にした。はじめにでは,本資料の概要や背景を説明する。2章に箇条書きの例,図の挿入の例,表の例,および参考文献の例について記載している。

- 2 章
- 2.1 節
- 2.1.1 項

章,節,および項の適切な名前を考える.

2.2 箇条書きの例

箇条書きを用いて分かりやすく表現する.

- (1) 項目 1
- (2) 項目 2
 - (A)項目A
 - (B)項目B
- (3) 項目 3
- (1) や (2) を別の文字に変えたい場合は, description を使用する.
- (問題1) (問題1)が発生
- (問題2) (問題2) が発生

2.3 図の挿入例

図を挿入する際は挿入する図を pdf に変換し, figs フォルダに入れる.また,使用する図のページに合わせて, project.mk の FIG_PAGES を変更する.挿入した図を図 1 に示す.図に対する説明を記載する.

pptファイルをPDFに変換しておくとmakeしたときに勝手にページごとにfigureとして読み込んでくれる.

図1 よくわかる図その1

表 1 作業時間の発生頻度

通番	作業時間 (分)	発生回数 (回)	累積割合 (%)
1	$120\sim150$	17	40
2	$150\sim180$	12	67
3	$90\sim120$	7	84
4	$180\sim210$	4	93
5	\sim 90	2	98
6	210 ~	1	100

2.4 表の例

表を入れる際は過度に罫線を入れすぎないように注意する.表の例を表 1 に示す.表に対する説明を記載する.

2.5 参考文献の挿入例

参考文献を記載する際は bibtex を利用する. mybibdate.bib に参考文献の情報を記載する. たとえば, 乃村先生の論文 [1] を参考文献として記載する.

3 おわりに

本資料では打ち合わせ資料のテンプレートを示した.また,図表の挿入例や参考文献の例を挙げた. 今後は,このテンプレートを基に資料を作成する.

参考文献

[1] Nomura, Y., Senzaki, R., Nakahara, D., Ushio, H., Kataoka, T. and Taniguchi, H.: Mint: Booting Multiple Linux Kernels on a Multicore Processor, *Proceedings of the 6th International Conference on Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications (BWCCA2011)*, 6th International Conference on Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications (BWCCA2011), pp. CD–ROM (2011).